12回:室町時代

赤(なみ線)は重要 青(ぼう線)は難関

9

1338 年、① は征夷大将軍に任命され、② に幕府を開きました。



この幕府を<mark>室町幕府</mark>とよびます。このとき、後醍醐天皇は吉野に逃れて南朝をたてました。室町幕府は、③ が 15 代将 軍足利義昭を京都から追放するまで、約 240 年間続きました。室町幕府では、鎌倉時代の執権のように④ が

将軍を補佐して、政治の全般をみました。鎌倉時代からいた守護は、荘園の年貢

の半分を取る権利をあたえられたりして力をつけ、地頭や地 侍 をしたがえて、

⑥と日明貿易



任命された国を領地として支配する⑤____になりました。

(8)

貿易を行って明銭を輸入し、貿易の利益を幕府の財源としました。この貿易では、

⑦と正式の貿易船を区別するために、⑧という合い花を使いました。そのほか、⑥は京都の北山に⑨ を建てたことでも有名です。この3層の建物全体には、金ぱくがはられました。

 $^{tol_{\sharp} \circ (s)}$ 室町幕府の8代将軍 $^{(u)}$ は、政治を妻の日野富子たちに任せきりでし

た。また、人々が苦しんでいるのに、京都の東山に \mathbb{I} を建てました。 \mathbb{I} ののあとつぎをめぐる争いから、 \mathbb{I} 1年間も続く \mathbb{I} の乱が起こりました。



答え: ①足利尊氏 ②京都 ③織田信長 ④管領 ⑤守護 大名 ⑥足利義満 ⑦倭寇 ⑧勘合

9金閣 ⑩足利義政 ⑪銀閣 ⑫応仁

©オンラインスクール OneStep:無断転載等を禁止します。

なうにん らん しょうぐん けんい まんごく じだい 応仁の乱で将軍の権威はおとろえ、戦国時代が始まりました。全 国に① が登場して戦い続けました。彼らは城を建て、城 の周りに城下町をつくって商人や職人を保護しました。また、独自 の② を定めて、家臣や領民を支配しました。戦国時代の特徴は、大名の家臣(下の身分 の者) が実力で主君 (上の身分の者) に取って代わる③ にあります。この時代には雑兵と して戦いに参加し、放火や略奪を行う④ が登場しました。織田信長は彼らを鉄砲隊として 組織しました。 室町時代以降、農村には自治組織である⑤ ができました。農民は<mark>寄</mark>合を開いて、村のおきて や、行事を決めました。農民などは団結して、支配者に反抗する⑥ を起こしました。とく に、荘園領主や守護大名に年貢を減らすことや、徳政令を求めるで を起こしました。1428 年の正<mark>長の</mark>
が有名です。応仁の乱以降、1485年に京都で起こった一揆で、守護大名の畠山氏 を国外に追い出して、8年間自治した一揆を8 といいます。1488年には、石川県 で浄土真宗の信者が一揆を起こして守護大名の富樫氏をほろぼし、100年間も自治を行った 9 も起こりました。 このころ、朝鮮半島では、李成桂が朝鮮国をつくりました。朝鮮国は⑩ という文字 をつくりました。日本とも貿易を行っていました。3つの国に分かれていた沖縄は、中山王尚巴志 によって統一され、① となりました。北海道には、古くから狩りや漁、交易を行ってい

答え:①戦国大名 ②分国法 ③下剋上 ④足軽 ⑤惣村(惣) ⑥一揆 ⑦十一揆

た(12) がいました。

©オンラインスクール OneStep:無断転載等を禁止します。